

「小1の壁」も安心！大阪の企業が取り組む民間版「異次元の少子化対策」 子供3人を持つ子煩悩パパ社長が「子育てしやすい職場」を追求した働き方改革 社員の6割が子育て中、24時間運営のネット通販会社なのに全社員16時退社

ネット通販「お名前シール工場」を運営する株式会社ゼスト(本社:大阪府中央区南本町2-6-12サンマリオンタワー16階 代表:新井庸能)は、「子育てしながら働きやすい職場」を追求した働き方改革を推進しております。



社員の6割が子育て中の株式会社ゼスト



子育てしながら働きやすい職場をさらに進化

■社員の6割が子育て中！「子育てしやすい職場」を追求した独自の“働き方改革”を推進

当社が運営する「お名前シール工場」(<https://www.5zest.com/>)は、お名前シール、布物に貼り付けるお名前アイロンシールのほか、名入れ鉛筆など子どもの入園・入学・新学期準備グッズを販売しています。2006年に創業し、社員22名、パート4名、平均年齢32歳の会社です。8年ほど前から徐々に既婚者が増え始め、現在は子育て中の社員は6割に上ります。3人の子供を持つ代表の新井自身の経験をもと、自らが先頭に立ち「子育てしながら働きやすい職場」を追求した独自の働き方改革に取り組んできました。

4年前からは、定時時間を保育園や幼稚園のお迎えの時間に合わせ18時から16時15分とし、昨年度はさらに15分短縮し16時に変更しました。また、保育料の全額会社負担や男性育児休業制度の導入、申請を出せば副業も許可しています。社内のカフェスペースにはマッサージチェアやマッサージ器を設置し、健康診断は年1回の法定検診にオプション検診を1つ追加できるようにしました。

今年度からは、入院や手術を受けた場合の「見舞金」として1回につき10万円までの実費を会社が負担し、オフィスワークとの兼業もできるリモートワークを解禁しました。

取り組みの甲斐あって、産前産後休業・育児休業からの復帰率は100%で、社員からは「非常にありがたい制度」「復帰してからもますます仕事を頑張ろうと思う」など仕事に対するモチベーションも上がっています。

子どもが小学校に入学すると保育園時代と比べて預かり時間が短くなり、仕事と子育ての両立が難しくなる「小1の壁」も乗り越えることができている。今後も全社をあげて、「異次元の少子化対策」として働き方改革を推進していきたいと思っております。

■当社が取り組む働き方改革の一例

勤務時間＝9時30分～16時 ※残業ほぼ無し(年数回)。15時45分の業務終了後、15分間全社員で掃除。
有給消化率100% / 保育料全額会社負担(上限5万円) / 女性産休育休復帰率100% / 男性育休制度導入
結婚・出産お祝い金 / 永年勤続表彰金 / 結婚した際に特別休暇5日付与 / フレックス休暇制
副業解禁(要申請)※現在、副業している社員あり / カフェスペースの充実 /
法定の健康診断にオプション検診を1つ追加

【今年度 追加施策】

見舞金制度導入 / リモートワークの解禁(オフィスワークとの兼業も可)

是非、貴媒体でお取り扱いして頂けますようお願い申し上げます。社員・社長へのインタビューも可能です。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ゼスト 担当：新井庸能 TEL：06-6121-2980・090-9165-9500(新井) E-mail：arai@1zest.com